

リーディングDXスクール事業【実践事例】

千葉県立東葛飾中学校

【取組内容】校務DX 生徒・保護者・教職員の情報共有や連絡をデジタル化

【目的】

すべての教育活動の情報をMicrosoft365のTeamsで仕組み化し、生徒・保護者・教職員の三者間の情報共有を効率化する。

【成果】

本校では文化祭や合唱祭、研究発表会など中高合同で取り組む行事が多い。生徒も教職員も中高連携が求められる中で、生徒が主体的に周囲の人と関わり、同じ時間や場所を共有せずにいつでもどこでもスムーズに連絡しあえる・活動しあえる環境を構築するために、Teamsを利用した情報共有化を目指した。その結果、一人ひとりの空き時間に効率よく活動できる仕組みが実現できた。生徒同士、教職員同士、生徒と教員間の連絡が密に且つ容易に取ることができ、クラウド上でファイルを共有することで共同作業の効率が格段に上がった。生徒が主体的に企画・運営する学校行事も増えている。学校生活での規律やルールを生徒たち自身が決めていくということも含め、「生徒たちが主体となって創り上げていく学校」に近づけるきっかけとなった。また、生徒及び教員の情報活用能力や情報モラルの向上が見られた。

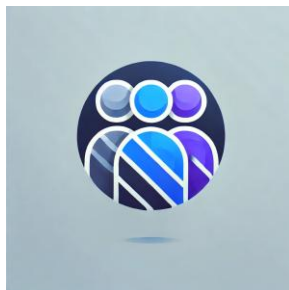
Microsoft Teams

《目的》

- ・生徒間の情報共有の促進
- ・円滑な授業の連絡や資料共有
- ・ペーパーレス化
- ・アンケート回答の効率化

《Teamsでの活用事例》

- ・生徒、教員間の連絡（チャット）
- ・共同作業（ファイル共有）
- ・提出物や課題管理
- ・情報収集（活動募集、アンケート収集）
- ・会議（リモート、ファイル共有）



&生徒

- ・学校全体 ・中学校 ・高等学校 ・学年、クラス単位
- ・授業 ・各学校行事 ・委員会 ・部活動やクラブ活動
- ・長期休業中の講習 ・リベラルアーツ講座 等

&保護者

- ・全体 ・中学校 ・高等学校 ・学年単位
- ・PTA ・各学校行事 ・欠席遅刻連絡
- ・リベラルアーツ講座 等

&教職員

- ・全体 ・中学校 ・高等学校 ・管理職からの連絡
- ・事務からの連絡 ・各分掌 ・各教科 等

※オフィスアワー外(時間外19時以降や休日)でのTeamsの使用は生徒及び教職員ともに控えるように共通理解している。ただし、休日での部活動やクラブ活動、講座などは除く。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

千葉県立東葛飾中学校

【取組内容】 Teamsの活用による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の最適化

【目的】

Microsoft365のTeamsを利用して、授業クラス単位にチームを分けることによって、情報共有を授業別に対応できるようにする。

■実践例：数学

◎学習目標

自立した学習者への育成と、他の人と共に学び合う力、様々な解法に触れることでの新たな思考の学びを目指す。

◎学習の流れ

①発展的な数学の問題を数問提示

- ・ 参考になる動画やWEBサイトも提示する。
- 参考資料はTeamsに投稿。いつでもどこでも参照可能。



②個々で調べて進める（2コマ分程度）

- ・ 1人でも複数人でも個々の判断に委ねる。
- ・ 場所も教室内なら自由に移動して構わない。



③指定したグループで解法を共有

- ・ 紙面にグループとしての解法をまとめる。
- ・ まとめた紙面は写真撮影しTeamsにアップロード。



④写真を教室に投影してクラス内で発表

- ・ クラス全体で解法を共有する。
- ・ 各グループの解法はTeamsで共有。他者参照できる。

■実践例：社会

◎学習目標

興味関心から学ぶ力を育み、他者と情報共有することによって、新たな知識を得るとともに更なる興味を抱かせ、幅広い教養をもつ学習者育成を目指す。

◎学習のテーマ

『私の気になる〇〇の変遷から現代社会を描き出そう』

生徒は、戦後から現代社会までの時代の移り変わりの中で、自分の興味関心ある事やモノがどう変化していったのかを調べる。

◎学習の流れ

①興味関心あることを自分で調べる

- ・ 調べ方は個々の判断に委ねる。
- ・ PCを使っても良いし図書室へ行っても構わない。



②PowerPointにまとめる



③PCを使って一人ひとり発表

- ・ クラス全体で情報を共有する。
- ・ まとめた資料はTeamsで共有。他者参照できる。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

千葉県立東葛飾中学校

【取組内容】 学校行事を生徒主体で企画・運営する中で培われる情報活用能力

【目的】

学校行事の企画・運営を生徒主体で取り組むことによって、次代のリーダー育成を目指すとともに、情報活用能力を育成する。

【成果】

自然とクラウド上でデータ共有し共同作業をしたり、その場に適したソフトを選択したりする生徒の姿が見られた。行事のオープニングでは自ら制作した動画を流したり、独自に特設したホームページを公開したりと情報を利活用する姿も見られた。

4～5月	校外学習	・学年の垣根を越えた縦割りの遠足（R 5：上野、R 6：鎌倉） ・遠足コースは中3が中心に班ごとにEXCELで作成。 ・遠足コースをTeamsにアップロードし、教員が把握。
5月	情報モラル教育	・外部講師を招いて、情報モラル教育講演会を実施。
5～6月	合唱祭	・企画運営を行うコアメンバー、実働部隊であるプロジェクトメンバーを募集し、そのメンバーを中心に各行事に取り組む。 ・企画検討段階ではEXCELやWordを活用してTeams上で共同作業。 ・準備期間や当日のスケジュールはEXCELを活用してTeams上で共有。 ・メンバー間や教員との連絡はTeams上に適宜作成したグループチャット。 ・企画で決まったことはPowerPointを活用して各クラスへ説明。 ・細かな連絡や共有事項はTeamsも活用して生徒全体に周知。 ・スポーツフェスティバルでは、競技を生徒自らで考案。競技のルールブックも生徒がPowerPointで作成し、各クラスへ説明及びTeams上で共有。
6～8月	学校説明会	
6～9月	学習発表会	
10～11月	スポーツフェスティバル	
1～3月	卒業式	

<役職について>

◎学校説明会： 外案内・館内案内・司会・生徒企画・サポート

◎学習発表会： 広報部・ボランティア部・有志部・総合発表部

◎スポーツフェスティバル： キャプテンズ・音響課・用具課・審判課・PR課・応援団

◎卒業式： 代表委員・生活委員・学習図書委員・整美委員・広報委員・保健委員

リーディングDXスクール事業【実践事例】

千葉県立東葛飾中学校

【取組内容】 中学3年間の探究学習の中で段階的に育成する情報活用能力

【目的】

「総合的な学習の時間」を探究学習として位置づけ、横断的・総合的な教養と情報活用能力を中学3年間で段階的に育成する。

【成果】

中間レポートや中間報告プレゼン等、探究学習の取り組みの途中でICT活用之机会を設けることによって、学年が上がるにしたがってPCに使い慣れるだけでなく、質の高い情報を見つけ出す情報収集力や情報を適切に判断して決定を下す情報リテラシーも身につけた生徒が多く見受けられた。

中学1年	柏地域研究	・ 情報抽出、情報整理（学習支援ソフト） ・ ネットや書籍での調査、実地調査、アンケート、インタビュー ・ 模造紙でのプレゼン、発表原稿はWordで作成
中学2年	伝統文化学習 (京都・奈良)	・ ネットや書籍での調査、実地調査、インタビュー、体験 ・ 古都ガイドブックをPowerPointで作成 ・ 報告レポートをWordで作成 ・ 研究発表はPowerPointを作成、発表原稿はWordで作成
中学3年	企業探究	・ ネットや書籍での調査、実地調査、アンケート ・ 企業からの課題に対する企画案をPowerPointで作成しプレゼン ・ プレゼン原稿はWordで作成
	自由研究	・ ネットや書籍での調査、実験・検証、アンケート、インタビュー ・ 研究論文をWordで作成 ・ 研究発表はPowerPointで作成、発表原稿はWordで作成

リーディングDXスクール事業【実践事例】

千葉県立東葛飾中学校

【取組内容】 端末の日常的な持ち帰りによる課題学習・プレゼン準備の充実

【PCの使用頻度】

- ・本校の授業は、ネットでの調べ学習やPowerPointを使用した発表する機会が多い。
 - ・本校の学校行事は、生徒主体で企画運営をしているため、おもにTeamsを利用した共同作業をすることが多い。
- ⇒授業、放課後以外でも生徒はPCを使う必要があるため、端末の持ち帰りを許可している。
- ※本校では、生徒1人につき端末1台を割り当てて貸し出している。

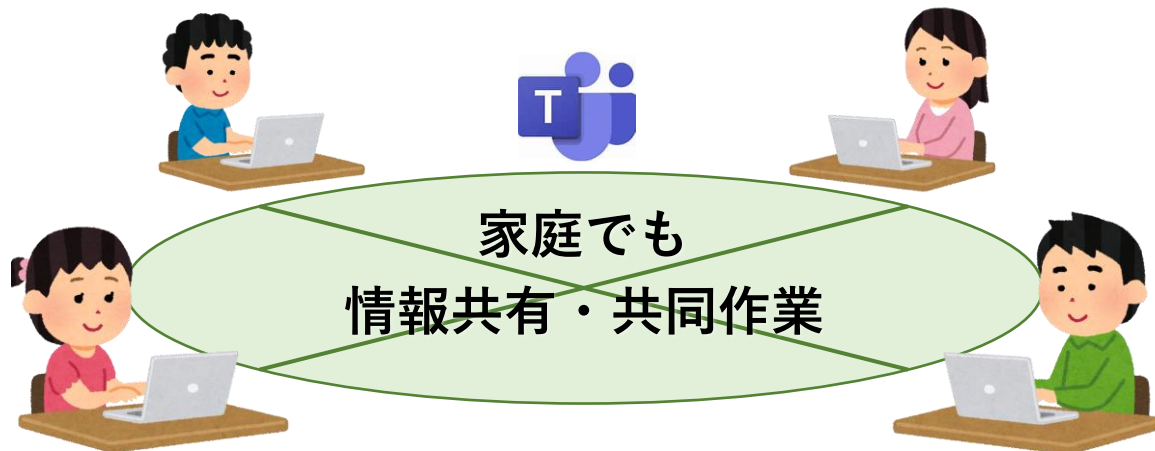
「ものの管理能力」を育てるために、持ち帰り申請を紙面で行っている。

📌 PCを家に持ち帰りたいとき

生徒がその紙面に必要事項を記入し、教員に提出する。

📌 PCを家から持って登校するとき

生徒は教員に報告し、教員は破損が無いかなどチェックする。



様式第1号

令和 年 月 日

学習用パソコン持ち帰り申請書兼報告書

学習用パソコンを利用したいので、次のとおり申請します。なお、利用にあたっては、裏面に記載の「千葉県立東葛飾中学校パソコン持ち帰り利用規約」を承認し、遵守します。

所属	年	組	番
氏名			
使用日時	月	日 ()	: ~ :
使用目的			

使用報告	右のチェック欄に✓を入れてください	はい	いいえ
	上記の使用目的以外での使用をしていません。		
	紛失、破損等はありません。		
	無許可でアプリケーションソフトはダウンロードしていません。		
編 号			

教員確認欄	
申請受付	使用報告

持ち帰り申請書

リーディングDXスクール事業【実践事例】

千葉県立東葛飾中学校

【取組内容】 企業探究学習におけるオンライン授業

【企業探究学習】

企業探究学習とは、企業から言い渡されるミッションにチームで取り組んでいき、社会や企業活動への興味・関心、生徒一人ひとりの主体性と創造性を育成していくプログラム。

【オンライン授業】

この企業探究プログラムに参加している企業の社員の方々と、このプログラムに参加している全国の中高生がWeb会議システムを通じて参加するオンラインミーティング。（年2回実施）

【成果】

1 学校生活では経験できない人との出会い

- ・ 企業の方々との交流
- ・ 同世代の中高生との交流

2 全国の中高生からの刺激

- ・ アイデアや考えを学び合える
- ・ 不安や疑問を共有

